

2018年1月25日

神戸市 住宅都市局
住宅部 住宅建設課 御中

大阪ガス株式会社リビング技術部



大阪ガス LPG 株式会社



外壁塗装工事におけるガス事故の発生防止のためのご協力について(お願い)

平素は弊社ガス事業に対して、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
このたび、神戸市営福吉台団地において外壁塗装工事期間中に、住民の方からガス臭いという通報があり、現場確認の結果、塗装工事業者により風呂釜の屋外給排気口をアルミ箔で覆われた状態で、風呂釜を使用されたことによるものであることがわかりました。

今回は幸いにもガス臭気という事象だけで済みましたが、一酸化炭素中毒による死亡事故になっていた可能性もあるため、弊社では今回の事象を非常に重く受けとめております。

今後、他の住宅においても同様の事態が発生することがないように、市営住宅における外壁塗装工事・外壁清掃工事・増改築工事等の委託先の業者様に対して、御課からも周知、ご指導くださいますと幸いに存じます。

どうか今後とも、ガス事故の発生防止に向けて、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

1. 事案の概要

(1) 発生日時

2017年12月5日(火)19時35分 大阪ガス LPG 緊急指令センターにて電話受付

(2) 発生場所

兵庫県神戸市西区福吉台1-7-1 市営福吉台団地 2号棟

(3) 経緯

- ・お客さまからガス臭いという通報が、神戸市垂水区管理センター様、大阪ガス保安指令室を経由して、大阪ガス LPG の緊急指令センターに入電。
- ・大阪ガス LPG 社員が通報者宅を訪問し、確認した結果、通報者宅の風呂釜の給排気口がアルミ箔で覆われていたことが原因となって、風呂釜が失火していたことが判明。
- ・お客さまには風呂釜の使用禁止を周知。
- ・その後、当該団地2号棟の全30戸において、同様の状況(風呂釜の給排気口にアルミ箔で養生)となっている事を確認。
- ・対応として全30戸に訪問を行い、在宅の24戸へ事情を説明の上、風呂釜の使用不可を周知。不在であった6戸に対しては、安全のため保安閉栓を実施し、翌日(12月6日)、神鋼不動産ジークレフサービス様より全戸のアルミ箔養生を取り外されたことを確認した後、お客さま宅の安全を確認したうえで開栓を実施。

2. お願いしたいこと

外壁塗装工事・外壁清掃工事・増改築工事等の委託先工事業者に対する安全周知。

- ・一酸化炭素中毒や機器破損等のガス事故を防止するため給排気筒(煙突)、換気扇、給排気口、屋外式給湯器をビニール等で養生をしない。
- ・工事の際にやむを得ず給排気筒(煙突)、換気扇、給排気口、屋外式給湯器をビニール等で養生する場合、作業中はガス機器を使用しないよう入居者の方への周知徹底。また、作業終了後は速やかにガス機器への養生を取り外す。

以上